

土地売却「不当に安価」

三島の男性
市に監査請求

三島駅南口西街区の
広域観光交流拠点整備
事業における民間業者
への土地売却が不当に
安価だったとして、N
PO法人グラウンドワ
ーク三島の渡辺博博専
務理事(67)は30日、三
島市の豊岡武土市長に
対し、市が被ったとす
る損失分計約4億53
00万円を市に補填
(ほてん)するよう求
める住民監査請求を起
こした。

渡辺氏は、市土地開
発公社が所有する事業
地3141平方メートルを、
適正価格を下回る1平
方メートルあたり12万7千円
の約4億円(東京電鉄
(東京)に売却したと
主張。市が公金を支出
した駐輪場の移転と観
光案内所などの解体は
同社への便宜供与だっ
たとした。

記者会見で渡辺氏
は、土地の適正価格に
ついては独自に依頼し
た不動産調査報告書で
1平方メートルあたり24万4
千円と算定されたこと
から、7億6600万
円で売却すべきだった
と指摘。「事業を阻害
する気持ちはないが、
土地はそもそも公共目
的で先行取得したも
の。不動産鑑定に不透
明な点もあり、素朴な
疑問を明らかにした

い」と述べた。
これに対し市は文書
で「事業は市議会に諮
りつつ推進してきた。
利益供与や法律違反は
一切なく、監査におい
て適切に対応されると
考える」と反論した。